



輝く瞳に拍手！

心の震えを感じるようなみなさんの歌声を聞きたい。輝きあふれる眼差しを指揮者に向け、歌うみなさんの顔が見たい。そんな願いを全てかなえられることのできた合唱コンクールでした。心をこめて歌っている歌声には誰もが魅せられるものです。みなさんの豊かな感性、豊かな表現力は、聴衆である私たちの心を動かしました。

男声の低音部を響かせた歌声は、荘厳な嶺を連ねる山々の輝きや、逆巻く怒濤を、女声の高音部は山あいにある澄み渡った湖の輝きや草原をわたる爽やかな風を連想させてくれました。ただ30何名かの声が合わさっただけでは、合唱とはなりません。合唱とはクラスのみみんなの心が一つになる「心の合唱」なのです。その心の響き合いがあったからこそ、聴く者の心をも動かすことができたのではないかと思います。そして講評の中で海野先生が言われていたことですが、クラスのメンバーの仲間意識が日常生活の中で強固に育っていたからこそ素晴らしいハーモニーを創り出すことができたのです。

さらに今年のけやき祭の素晴らしかった点は、実行委員会の動きにも見られました。組織的な動きを創り上げていくことができたということです。実行委員会の中でそれぞれ分担した班の仕事に責任を持って取り組んでいく。一生懸命取り組んでいると必ず、「じゃあ、私も手伝ってあげるよ」と名のりをあげてくれる人達がいるものです。そうやって人の輪が広がり、みんなが主役のけやき祭となっていくのです。

この2日間のけやき祭になんと延べ550名もの保護者や地域の方々が見学に来て下さいました。ありがたいことだと思っています。この期待に応えるためにも、「私はこの六中の生徒なんだ」という誇りを持って生活をしていきましょう。



合唱コンクールの結果

	1年生の部	2年生の部	3年生の部
金 賞	D組「心のなかにきらめいて」	D組「新しい世界へ」	A組「走る川」
銀 賞	A組「明日へ」	B組「時の旅人」	D組「ひとつの朝」
優秀指揮者賞	赤根輝一（B組）	藤城貴志（C組）	高田浩司（A組）
優秀ポスター賞	渡部勝也（C組） 倉重ちほ（C組）	中崎めぐみ（A組）	